

【新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴う、住民の皆様へのお願い】

人吉保健所管内では7月上旬以降、新規陽性者数が過去最高を更新するなど、急激な感染拡大が生じています。子どもや若者、重症化リスクの高い高齢者など、すべての年代で感染拡大が起きています。

感染の拡大とともに、医療機関では発熱等の症状のある方や感染の不安のある方の対応に追われ、新型コロナへの医療対応だけでなく、一般医療も含め受診困難となるケースもあります。夜間や休日の救急医療体制にも影響が生じている状況です。

住民の皆様には、医療体制の安定的な確保のため、以下の取り組みにご協力願います。また、行動制限の要請がないことは、感染対策を行わなくてよいということではありません。適切な換気やマスクの着用など、引き続き基本的な感染対策の再徹底をお願いいたします。

医療機関の適正な受診を心掛けましょう

- 平日の昼間の診療時間内に、近隣の医療機関を受診してください。
- 緊急性が高くない場合（症状は軽いが薬が欲しい、コロナかどうか検査してほしい、など）は、夜間や休日における救急病院の受診はお控えください。
- 救急車の適正利用を心がけましょう。
- 学校や事業所では、検査の陰性証明を求めないでください。

※休日・夜間の受診を迷う場合は、次の電話相談を利用しましょう

- ・子ども医療電話相談窓口：Tel # 8000 【対象：15歳未満】
平日：午後7時～翌朝8時、土曜日：午後3時～翌朝8時、日祝日：午前8時～翌朝8時
- ・夜間安心医療電話相談窓口：Tel # 7400 【対象：15歳以上】
毎日：午後7時～翌朝8時

新型コロナに感染した場合に備えましょう

- 市販の解熱剤や総合感冒薬などを常備しておきましょう。
 - 日用品や食料品を備蓄しましょう。
 - 家庭内感染対策のため、アルコール消毒液やマスクも準備しましょう。
 - ワクチン接種を最新の状態にしておきましょう。4回目接種の対象者でご希望の方は、早めに接種をお願いします。3回目接種が済んでいない方も速やかに接種しましょう。
- 基礎疾患をお持ちの5～11歳のお子様も、かかりつけの先生と相談して接種を進めましょう。

新型コロナウイルス感染後、医師に軽症と診断され入院不要の場合、多くは、1～3日間ほど発熱が続いたあとに自然に回復します。症状の程度はさまざまです。症状を認める時は、身体をしっかりと休め、回復に努めましょう。